



9月 保育園だより

平成27年8月31日 川辺町第二保育園

今年は猛暑が続き、プール遊びを存分に楽しむことができました。また、約1ヶ月の縦割り保育では、年下の子が上の子の行動を真似して出来ることが増えたり、年下の子の面倒を見る優しさが育まれたりと個々の体と心の成長をたくさん感じられました。第二保育園だからこそできる保育をこれからも続けていきたいです。
来月からは、運動会の練習が始まります。午睡もなくなり、体を動かす時間が増える中で体調を崩しやすくなります。元気な体が作れるよう、静と動のバランスを取りながら活動していきたいと思ひます。



【お知らせ・お願い】

☆青空給食について

今月の青空給食は1日(火)です。

【持ち物】

リュックサック、敷物、空のお弁当箱(大きめ)
給食セット(箸、コップ、歯ブラシ、ナフキン)水筒

☆登園時間について

運動会の練習が始まります。

朝は9:00より活動が始まります。9:00ギリギリの登園では子どもたちがスムーズに朝の活動に移ることが出来ません。お子さんが気持ちよく朝の活動に移れるよう、毎日8:45までには登園してください。
お子さんのためにも、保護者の皆様のご理解、ご協力をお願いします。

☆水筒について

運動会の練習で水分補給は欠かせません。引き続き水筒の持参をお願いします。

☆ベルマーク寄付

社会福祉協議会よりいただきました。保育園で活用させていただきます。ありがとうございました。



1日(火)	身体測定、交通安全 青空給食
4日(金)	北小学校へ絵本借り(年長)
7日(月)	敬老会(年長)
10日(木)	敬老会(ナーシング)
11日(金)	祖父母参観
14日(月)	英語
15日(火)	リトミック
17日(木)	誕生日会

民生児童委員さんが来園します

18日(金)	木工教室(年長)
24日(木)	避難訓練
25日(金)	療育指導 グループホーム交流(未満児)
26日(土)	設備作業
28日(月)	福寿会交流
30日(水)	運動会総練習

敬老会に参加します

9月21日は敬老の日です。保育園の子ども達は町の敬老会に参加します。バスに乗り、やすらぎの家へ行きます。歌を披露し、おじいさん、おばあさん達と楽しい時間を過ごしていきます。

・7日(月)→年長児

【服装】

体操服、ジャージ半ズボン、白靴下(11日は自由です)

ご家庭でも敬老の日について子ども達と一緒に考える時間を作れるといいですね。



・10日(木)午後からは以上児がナーシングの敬老会に参加します。

祖父母参観のお知らせ

11日(金)は祖父母参観日です。普段なかなか見られない、保育園での子ども達の様子をおじいさん、おばあさんに見ていただき、楽しい時間を過ごしてもらいたいです。多くの出席をお待ちしています。保護者の方に声をかけていただけると嬉しいです。詳細は別紙にあります。

参観終了後は祖父母の皆様と園児とが一緒に聴ける演奏会を行います。子ども達と一緒に音楽を聴いたり、一緒に歌ったりしながら楽しいひとときを過ごしていただけたらと思います。

年長児、木工教室行います

18日(金)に岐阜県の指導員が来園し、写真フレームの作製を行います。岐阜県では、『ぎふ木育』の取り組みの一環として、ぎふの木のおもちゃなどの玩具や、図工・技術科で使用する木製学習教材等を購入する際の費用の一部を補助する『岐阜の木育教材指導支援事業』を実施しています。

岐阜県の豊かな自然を背景とした森や木からの学びであり、ふれあい・親しむことを第一歩として、いずれは自らの意思と考えで行動することの出来る人を育てていく取り組みです。体験と学習のつながり、産業と暮らしのつながり等、様々な「つながり」を大切にしながら進めます。
※この事業には『清流の国ぎふ森林・環境税』を活用しています。

北小学校との連携がスタートします《保小連携読書教育活動》

9月より、月1回のペースで年長児が北小学校の図書室に本を借りに行きます。年長児が小学校へ本を借りに行くことは、読書の充実が図れるだけでなく、小学校の様子を知り、就学に向けての準備期間ともなります。借りる際は、北小の図書委員の児童が園児とやりとりをしてくれます。
「小学校はこんな所なんだ。」「小学校に行くのが楽しみだな。」など、子ども達が期待を持ち、小学校とのつながりを深められたらと思います。

つぶやき 「山の中のたこ」

猛暑が続く中、曇り空の少し風が吹く合間を見て、縦割りクラスで散歩に出かけました。園にもうすぐ着きそうな頃、園裏の山際をみて、一人の年長児がつぶやきました。

A:「ね、ね、あそこにたこがいるよ。」

保:「えっ! たこ? たこさんは海にいるんだけどなあ。。。Aくんどこか行ってきたの?」

A:「違うって。ほらっ、あそこにたこ!」Aと一緒に手をつないでいたBが指差す方向を見て

B:「本当やん! たこだあ。」

保:「先生わからないよ～。どこどこ?」

二人の目の先をじっと見つめると。

ありました! 切り株の根がいくつか枝分かれしていて、たこの足に見えたのです!

保:「Aくん、すごい! 本当にたこだね。」

AとBと切り株のたこを見つめながら三人で和やかな時間を過ごしました。

大人の凝り固まった概念に比べ、子どもって本当に素晴らしいですね!! 子ども達の気づきにいつも私達大人が「はっ」とさせられ、学ばされ、癒されるのです。